

授業概要

博物館資料の収集、整理保管等における理論や方法に関する知識・技術を習得し、また博物館の調査研究活動について理解することを通じて、資料に対する基礎的能力を養う。
さらに博物館活動の実際や展示にも言及し、具体例を多く挙げながら、博物館資料を活用する手段と目的について講義する。

授業計画

第1回	博物館資料の意義
第2回	資料の分類
第3回	文化財保護法と文化財
第4回	資料の収集
第5回	資料の博物館化
第6回	資料の整理と保管
第7回	資料カードの作成
第8回	収蔵庫と収納
第9回	資料の取り扱い
第10回	資料の保存と環境
第11回	資料の調査研究
第12回	調査研究成果の還元
第13回	資料の活用
第14回	資料の公開の理念と方法
第15回	資料の展示
第16回	筆記試験

到達目標

博物館資料に対する取り扱い方を様々な局面から具体的に知ることで、学芸員として必要な基本的知識を身につける。

履修上の注意

遅刻・欠席をしない。
博物館概論の知識を身につけておくことが望ましい。

予習・復習

博物館を見学した際に、授業で学んだことを活かし、興味を持って展示資料を見ること。

評価方法

学期末試験 80%、受講態度 20%。

テキスト

教科書は特に使用しない。授業内に参考文献をあげる。